

峰岸真琴氏 公開講演会

「時の表現と語用論—南からの視点—」

2023年1月23日(月) 14:25-15:55

神戸市外国語大学 504 教室 (第2学舎2階)

対面+ZOOM ハイブリッド形式

参加無料

対象: 本学学生・大学院生・教職員、
および言語系に関心を持つ研究者・一般の皆様



講師: 峰岸真琴

東京外国語大学名誉教授

専攻: 言語学、言語基礎論、東南アジア諸語研究

日本以南の東アジア・東南アジアの諸言語には、「時の表現」に関わる文法カテゴリーとしての「テンス」がありません。また日本の北にあるアイヌ語にもテンスはありません。こうして見ると、日本語が例外的な言語に見えてきます。

日本語には西洋言語のような「テンス」が、本当にあるといえるのでしょうか。

本講演では、日本語、タイ語、中国語などを例に、「時の表現」について考えてみたいと思います。

本講演会 参加方法等(ZOOM)問い合わせ・申込先: 林範彦(総合文化グループ教員)

なお、本学関係者は連絡不要です。直接会場にお越しください。

n-hayashi[at]inst.kobe-cufs.ac.jp ([at]を@に置き換えてください)



Kobe City University of Foreign Studies

公立大学法人 神戸市外国語大学



本講演会は日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究 S: 18H05219、京都大学 池田巧代表)の支援を受けて行います。